

コロナウイルスに関する違約金取り消し

よくある質問（よくある質問）

ロサンゼルス郡税務署員提供

1. コロナウイルスにより支払いが間に合わなかった場合に、違約金の取り消しを申請することはできますか？

回答：はい。固定資産税の滞納が発生した翌日の4月11日以降、コロナウイルスに関連する理由により期限内に納付できない納税者の方々は、当事務所のウェブサイト上で違約金取消の申請書を提出することができます。部署内で、これらの申請に対応する特別チームを作りました。

2. もし4月10日の期限までにお支払いできなかったとしても、今、一部お支払いできた場合はどうなりますか？

回答：部署では一部の支払をお受け致します。固定資産税の一部をお支払いいただける場合は、ぜひとも支払いをお願いしております。これらの歳入は、特に今回のような緊急事態の際に、政府の運営を維持し、国民が利用する重要なサービスを提供するのに役立っております。また、残金に関しては、当事務所のホームページ上で違約金取消の請求を行うことができます。

3. コロナウイルスに関連する違約金の取り消しが申請可能な基準は何ですか？

回答：州法では、納税者の方の管理を超えて固定資産税を適時に納付することができない状況を考慮することを認めております。当事務所は遭遇した具体的な状況を検討のために提出することを依頼しております。それぞれの申請書に関しては状況に応じて検討しております。

4. コロナウイルスに関する違約金取消の申請書を提出方法はございますか？

回答：当社のウェブサイトアクセスし、アイコンをクリックして[違約金取り消し](#)の依頼を行ってください。説明に従って、必要な情報を入力します。現時点では、補足資料を提出しないでください。申請書を確認するために追加情報が必要と判断した場合は、電子メールで説明書をお送りします。

5. コロナウイルスに関連した違約金取り消しの申請を受け取ったことを確認する方法はありますか？

回答：違約金取り消しの申請が送信されると、オンライン版のアプリケーションに確認ページが表示され、確認番号が記録されます。また、申請に応じて指定した電子メールアドレスに確認番号が通知されます。

6. コロナウイルスに関連した違約金取り消しの申請の処理時間はどのくらいでしょうか？

回答：通常、違約金の取り消しは45～60日以内に処理されます。しかし、現在進行している公衆衛生上の緊急事態のため、処理の遅延が予想されます。

コロナウイルスに関する違約金取り消し

よくある質問（よくある質問）

ロサンゼルス郡税務署員提供

7. コロナウイルスに関連した違約金取消の申請を税務署員によって処理された後、固定資産税はいつまでに支払わなければなりませんか？

回答：現在の公衆衛生上の緊急事態を考慮して、当事務所は現時点では時間枠を設けることができません。当事務所は、個々の納税者の方と個別に連絡をとり、申請結果を通知し、利用可能な支払い方法を検討して納税者の方の個々の状況に基づいて支払い期限を設定しております。

[こちらからクリック](#)していただき、支払のオプションの詳細な情報を確認してください。

213-974-2111にお電話いただくか、弊社のウェブサイト ttc.lacounty.gov からアクセスしてください。

通話量が大きくなりますと待ち時間の延長につながってしまいます。また、支払履歴の検索や固定資産税の二重請求など、多くのセルフサービスアプリケーションがWebサイトで利用可能です。